

～未来を担う子どもたちに学びと感性を～

心揺るがす

# 日本講演新聞ジュニア

2022年(令和4年)

## 07月 24号



心揺るがす日本講演新聞ジュニア

〒880-0911 宮崎県宮崎市田吉6207-3

info@miya-chu.jp Fax(0985)53-5800

日本講演新聞ジュニア編集部 毎月第1日曜日発行

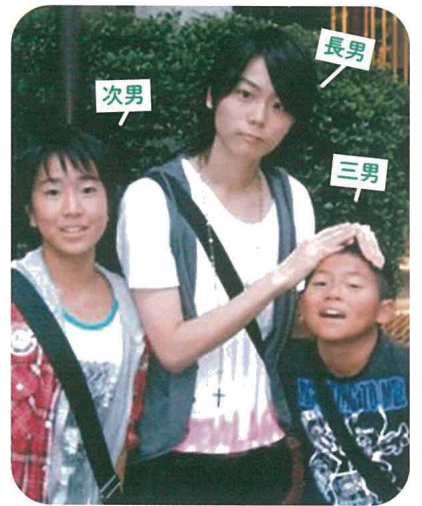
日本講演新聞Web版付録

2022年6月号の記事から選んで転載しました。ご自由にご活用ください。

## その瞬間、「かわいいー」と叫んだ長男



生命が誕生する瞬間を家族だけで過ごすため、自宅での出産に臨んだ俳優・菅田将暉の母、好身さん。臨場感あふれる出産シーンと将暉さんのエピソードをご紹介します



菅生好身著『3兄弟のあしあと』(辰巳出版)より

長男の出産は、私が29歳の時です。マタニティスクールの先生から「出産は、病院と助産院と自宅での出産があります」と教えてもらいました。そしていろんな出産方法についてのビデオを見せてもらって、その中で家族だけの自宅出産の様子のビデオを見た時、「私、絶対これがいって思ったんです。ある日の朝方、陣痛がやってきました。最初に出てきたのは頭でした。でもその顔はうっ血して紫色でした。それを見た主人は、「赤ちゃんが危ない」と、卒倒しそうになるくらい驚いたそうです。主人は、出てきた赤ちゃんを震える手で支え、そっとタオルの上に寝かせました。

赤ちゃんは、口から羊水を吐き出すと「オギャー」と泣いてくれました。主人は、「よかったー、よかったー。好身ちゃん、頑張ったな」と言い、みんなの泣き声や拍手の中で喜びの時間を迎えました。でも、ホツとしてばかりはもらえません。助産師さんは「はい、次男の指示をするのは私です。へその緒のこの部分を切つて!」消毒して!と細かく指示を出しました。

長男が3歳半の時、次男の健人も自宅での出産しました。お風呂の中での水中出産でした。次男は、頭からではなくお尻から生まれました。病院出産だったらきっと帝王切開になっていたことでしょう。でもあらかじめいろんなケースについて教えていただいたので、無事出産できました。

へその緒と一緒に出てきた胎盤を見て、主人は腰を抜かしそうになったそうです(笑)。胎盤は、紫陽花色の巨大なレバーのようでした。主人はずっと赤ちゃんのへその緒は私のへそとつながっていると思いついて、へその緒につながつて胎盤が出てきて驚いたのです。赤ちゃんのへその緒には、はさみを入れて実際に切る役目は主人でした。それまで何度もビデオを見て勉強していましたが、「実際にやるのはとても勇気と根性が要った」と話していました。

お尻が出た後、次男の足と手がビヤランと出てきました。その瞬間、長男が「かわいいー!」と叫びました。その後も、頭が全部出てくる時までずっと「かわいい、かわいい」と大喜びでした。裸で産まれた赤ちゃんを見て、長男は何を考えたのか、自分も洋服を脱いで真裸になりました。そして自分の大好きなおもちゃを持って産まれたての次男の横に行つて、「これで遊ぶか?」と言いつつ、一緒に遊び始めました。赤ちゃんと同じように真裸になつて遊ぶなんて、大人には考えられない発想です。命が誕生する瞬間に立ち会えたことは、長男にとつてもいい経験だったと思います。

※① 胎盤：胎児とへその緒でつながり、母子の間の物質交換を行なう器官。



菅生好身 (一社) ライフバランス協会 代表理事

### 菅生好身

【すごう・よしみ】俳優・歌手菅田将暉を長男とする3兄弟の母。東京・大阪でエステサロン経営。子育てに関する相談や夫婦問題のカウンセリング、講演会やセミナーなどを行う一般社団法人ライフバランス協会代表。

## Q 「なんで勉強せなあかんの?」

数々の経済番組でコメンテーターをしている俳優・菅田将暉さんの父・菅生好身さん。子育てについて質問されることも多いようです。菅田将暉さんの人柄について語ります。

菅生新

映画を観た後の長男の批評はとても論理的でした。

「楽しかった」「面白かった」など簡単に安易な表現ではなく、「なぜ自分はそう感じたのか」とか「自分ならこうしてみたい」など、かなり踏み込んだ意見を言っていました。

中学2年生の時、長男は自分で書いたシナリオを文化祭で演じました。拙いレベルでしたが、周りからの歓声を浴び、本人も充実感を覚えていました。その充実感の延長線上に、俳優業として身を立てる彼の「今」があるように思います。

次男が小学校高学年の時、長男に「お兄ちゃん、なんで勉強せなあかんのやろなあ」と言ったことがあります。

すると長男は、「そんなもん、将来の選択肢を増やすためや」って言うたんです。

将来の選択肢——これは、私か子どもたちに機会あることに話していた言葉でした。

「テストで良い点を取るため」「受験のためなどありきたりな答えではなく、「将来の選択肢」という表現をしてくれたことがとてもうれしかったです。

それから私は、機会あることに生の演劇を見せました。吉本新喜劇や映画館にもよく連れていきました。長男は映画に熱中するようになり、私が持っている映画のコレクションのビデオをたくさん観るようになりました。





魂の編集長  
水谷もりひと

### 気にしないへたな字も絵も生き方も

小池邦夫さん(81)は日本絵手紙協会の名誉会長である。絵手紙は、ハガキの裏に肉筆の絵を描き、余白に短いメッセージを書き添える。

20歳の時から描き始め、多い時は6万枚描いた年もあった。40歳の時、地元郵便局から頼まれて、日本初の絵手紙教室の講師になった。

小池さんの絵手紙の極意は「へたでいい。へたがいい。きれいな字が書けないという劣等感があると、書こうという意欲が削られる。ワープロからパソコンの時代になり、今は指一本で文章が作れる。手書きの文化はどんどん遠ざかっていく。

「そんな時代だからこそ肉筆画や手書きに価値が出てきた」と小池さんは言う。そして字がへたで、手書きに尻込みしている人たちの背中を押したのが小池さんのメッセージ、「へたでいい。へたがいい」である。

随分前、岡本太郎という芸術家もそんなことを言っていた。「絵の展覧会に行くとうまい絵が並んでいる。でもね、うまいということはつまらぬということですよ」。

幼児が描いた意味不明の絵を見せると、大人は皆口を揃えて「何だこの絵

は」と言う。しかし、「間違っていた。この絵はピカソの絵でして」と言うと、「なるほど」と唸る。幼児の絵とピカソの絵に共通しているもの、それを岡本太郎は「生命のエネルギーの爆発だ」と言う。

「ただ泣き叫ぶ。音程が外れていても大声で歌う。ぐちゃぐちゃな絵を描いて自慢げに見せにくる。幼児は何を言われても、何を着せられても、太っている、髪の毛が無くても、人の目を気にしない。こんな子の描く絵はピカソも敵わない」と。

小学生になると、その天才たちが才能を引っ込める。周りの大人が「この絵はうまい」「きれいな字だ」「歌が上手」と評価を始めるからだ。すると、「自分はへたなんだ」と思った子どもたちは人の目を気にして表現をしなくなる。いつしか絵はうまい人が描くもの、書は達筆な人が書くもの、舞台は歌が上手な人が立つところ、スポーツは得意な人がするものになってしまった。

「プロ野球なんてスポーツじゃない」と、昔NHKの番組に出てかなり乱暴なことを言っていたことがある。岡本太郎は豪語していた。「野球はほんの数人しか動いていないじゃないか。あとはみんな座って見ているだけ。スポーツなんていうのはうまいもへたもない。体を動かし、汗を流して、生命力を爆発させるからスポーツなんだ」と。

要は人の目を気にせず、へたでも絵を描け、へたでも書を書け、へたでも大声で歌え、へたでもスポーツを楽しめ、ということだろう。

漫画家の細川貂々さんは、生きづらさを抱えた人々を対象にした「生きるのへた会？」を、地元の宝塚市で主宰している。

細川さん自身、幼稚園の頃からうだった。「お昼寝の時間です」と言われると、「嫌だ！」と言う子だった。決められたルールに縛られたくなかった。ただ「なぜお昼寝をしななければならないのか」をちゃんと説明してもらえると納得して受け入れられた。しかし、今度はそのルールを破る子が出てくると許せない。そんな子だった。

彼女の著書『生きベタさん』(講談社)によると、生きベタは48歳まで続いたそうだ。その年に精神科医と出会って、「空気が読めない」「真面目で裏表がない」「冗談が通じない」などの特徴は「非定型発達」と教えられた。

その後、「私みたいな生きベタな人はたくさんいるはず」と思っていて、「生きるのへた会？」を始めたという。

へたでいい。へたがいい。そう自分に言い聞かせると人の目が気にならなくなる。手書きの手紙も、本のサインも、生き方も。

※① 肉筆：印刷・複製などでなく、本人が実際に手で書くこと。  
※② 岡本太郎：洋画家・彫刻家。昭和45年(1970)には、大阪万博に「太陽の塔」を制作。(1911～1996)



北九州市立大学 准教授  
アン・クレシーニ (応用言語学者)

### アン・クレシーニ

恋人を追いかけ日本に来たアンさん。日本に馴染めない日々でしたが、文化や言葉への「理解」について、ご自身の体験から話されます。

#### ●和製英語の魅力

和製英語は、私が大好きな言葉です。日本に来た当初は、「何この言葉？」なんてちゃんと意味を調べてから取り入れてないの？」と思っていたんですよ。

でも、ある論文に「和製英語は英語ではなく日本語だ」と書いてあって、そのことに気づいて、私は和製英語に恋をしました。

和製英語は適当に考えたものではなく、ちゃんと意図的に考えられているんですね。発音しやすいいし、覚えやすい。

「ベビーカー」は、英語では「stroller」と言って、発音が難しいです。さらに、「ベビーカー」と聞くと「赤ちゃんの乗り物」だと誰もが想像できます。それが和製英語の魅力です。

でも、中にはややこしい和製英語

## 「いただきます」で日本の世界観がわかった

「あるから気をつけな」といけません。私の娘が小学校2年生の時です。「ママ、明日マラソン大会があるから見に来て」と言ったの。私はそれを聞いてショックで「小学校2年生でマラソン!? 何それ」って。英語でマラソンは42・195キロメートルを走る競技の意味じゃないんですよ。「フルマラソン」は和製英語です。

#### ●日本の世界観

私は、和製英語は英語じゃなくて日本語だって気づいた時に、「もしかしたら、他にも日本のわかってないところがあるかもしれない」と思うようになったんですよ。

ちょうどその時に、清水マキコさんという人に出会いました。

マキコさんは京都生まれ、京都育ちの日本人です。私はアメリカの田舎者です。価値観、宗教、国籍、言葉、全部違う。すごく仲良くなったけど、同時に結構ぶつかったんですよ。

一緒にご飯を作った時に、私は卵かけご飯を黄身を捨てて白身だけで作ろうとしたの。

そしたらマキコさんに「何やってるの? これ食べ物だよ」って怒られたの。そして、「あなたはいいただきます

の意味を知らないの?」って言われたんです。

私は、「いただきます」の意味は「eat + so + (食べましょう)」って教わったんです。

でも、マキコさんから「いただきますは「命をいただく」という意味で、命を捧げてくれた動物に感謝の気持ちを表す。そして、食べ物を作った人と調理してくれた人に感謝の気持ちを表すのよ」って言われて、目がらうろこが落ちました。

そして、自分が理解していなかった言葉がやっとわかったんです。

それは「世界観」でした。世界観ってピンとこないですよ。一軒家に例えて説明します。

屋根や壁や家具など、見える部分文化で、その下にある土台が世界観です。土台は見えないけど、それがないと家を建てることはできません。

国の文化や人の価値観は、全て世界観から生まれてくるものなんです。よね。私は日本の世界観がわからなかったから、ずっとモヤモヤしていた。

文化と言葉がわかれば、なんとなくその国のことはわかるけど、でもやっぱりその深いところ(世界観)から見えないといけないですよ。

そうすることによって、私は日本の心に近づけました。